

## グローバル・コモンズと国連

(『国連研究』第15号)

### 目次

序	II
<b>I 特集テーマ「グローバル・コモンズと国連」</b>	
1 公共圏におけるグローバル・コモンズの安定的利用と国連の役割 .....池島大策	21
2 グローバル金融が地球共有財となるために—タックス・ヘイブン、 「ギャンブル経済」に対する処方箋.....上村雄彦	57
3 グローバル気候ガバナンスを解剖する—気候正義運動からの批判 .....毛利聡子	87
4 グローバル・コモンズと核不拡散秩序.....秋山信将	113
<b>II 独立論文</b>	
5 保護する責任 (R2P) 論の「第3の潮流」—2009年以降の国連に おける言説・実践を中心に.....高澤洋志	145
6 国際人道システムの発展と国際連合—国内避難民支援における機関間 調整を事例として.....赤星 聖	173
<b>III 研究ノート</b>	
7 サイバー攻撃に関する法的整理と対処の方向性.....坂本まゆみ	199
<b>IV 書評論文</b>	
8 世界銀行をめぐる2つのNGO関係.....段 家誠	223

## V 書評

- 9 秋月弘子・中谷和弘・西海真樹編『人類の道しるべとしての国際法—平和、自由、繁栄をめざして』……………植木俊哉 239
- 10 長谷川祐弘著『プリモーディアル・リーダーシップ—東ティモールにおける平和構築と現地主体性』……………上杉勇司 245
- 11 上杉勇司・藤重博美・吉崎知典編『平和構築における治安部門改革』……………山下 光 251
- 12 山本慎一・川口智恵・田中（坂部）有佳子編著『国際平和活動における包括的アプローチ—日本型協力システムの形成過程』……………久保田徳仁 257
- 13 上野友也著『戦争と人道支援 戦争の被災をめぐる人道の政治』……………白戸 純 263
- 14 ジョセフE. スティグリッツ&メアリー・カルドー編著『安全への探求—保護主義なしの保護とグローバル・ガバナンスの挑戦』……………内田孟男 269
- 15 ステン・アスク、アンナ・マルク＝ユングヴィスト編、光橋翠訳『世界平和への冒険旅行—ダグ・ハマーショルドと国連の未来』……………功刀達朗 275

## VI 日本国際連合学会から

- 1 国連システム学術評議会（ACUNS）2013年度年次研究大会に出席して……………長谷川祐弘 283
- 2 第13回東アジア国連システム・セミナー報告……………渡部茂己 287
- 3 規約と役員名簿……………渡部茂己 291

## VII 英文要約…………… 295

編集後記 311

執筆者一覧 314